

## 5 WEB 来訪者調査

### 5-1 回答者の属性

性別、年代別、居住地区別、職業の回答者の割合は以下のとおりです。

図表 5-1-1 性別

区分	回答数(人)	割合(%)
男性	585	57.4%
女性	435	42.6%
計	1,020	100.0%

図表 5-1-2 年代

区分	回答数(人)	割合(%)
10歳代	5	0.5%
20歳代	76	7.5%
30歳代	195	19.1%
40歳代	339	33.2%
50歳代	287	28.1%
60歳以上	118	11.6%
計	1,020	100.0%

図表 5-1-3 居住地

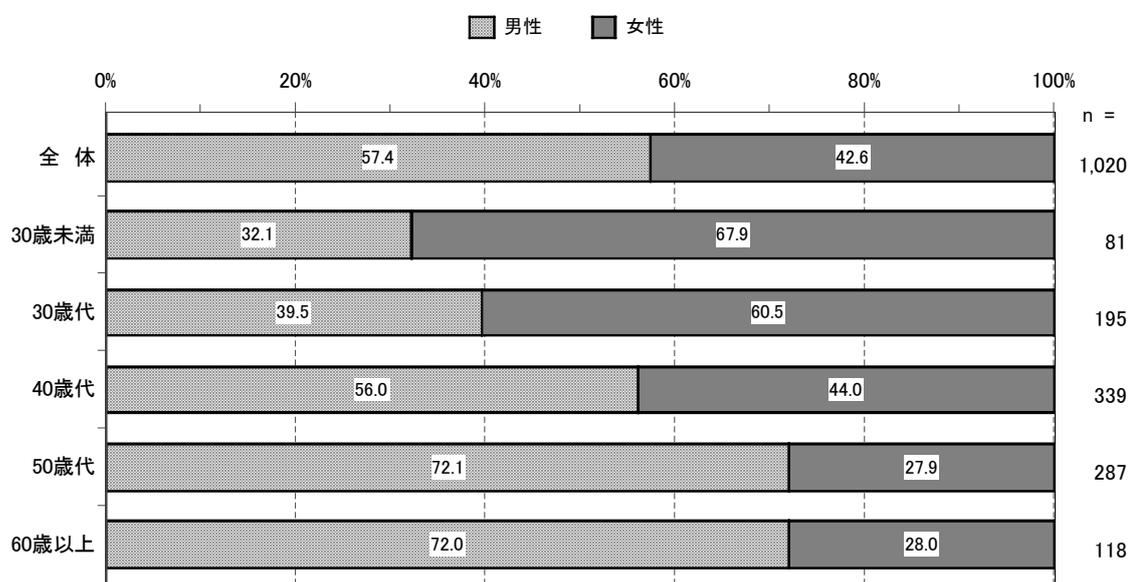
区分	回答数(人)	割合(%)
半田市	205	20.1%
常滑市	77	7.5%
東海市・大府市	60	5.9%
知多市・東浦町・阿久比町	83	8.1%
美浜町・南知多町	119	11.7%
名古屋市	201	19.7%
西三河南部（碧南、刈谷、安城、西尾、知立、高浜）	82	8.0%
その他県内	193	18.9%
計	1,020	100.0%

図表 5-1-4 職業

区分	回答数(人)	割合(%)
会社員（管理職は除く）	426	41.8%
会社役員・管理職	103	10.1%
公務員・団体職員	57	5.6%
自営業	63	6.2%
自由業・専門職	16	1.6%
派遣・契約社員	39	3.8%
パート・アルバイト	128	12.5%
高校生	2	0.2%
専門学校生・短期大学生・大学生・大学院生	8	0.8%
専業主婦・専業主夫	121	11.9%
無職	39	3.8%
無回答	18	1.8%
計	1,020	100.0%

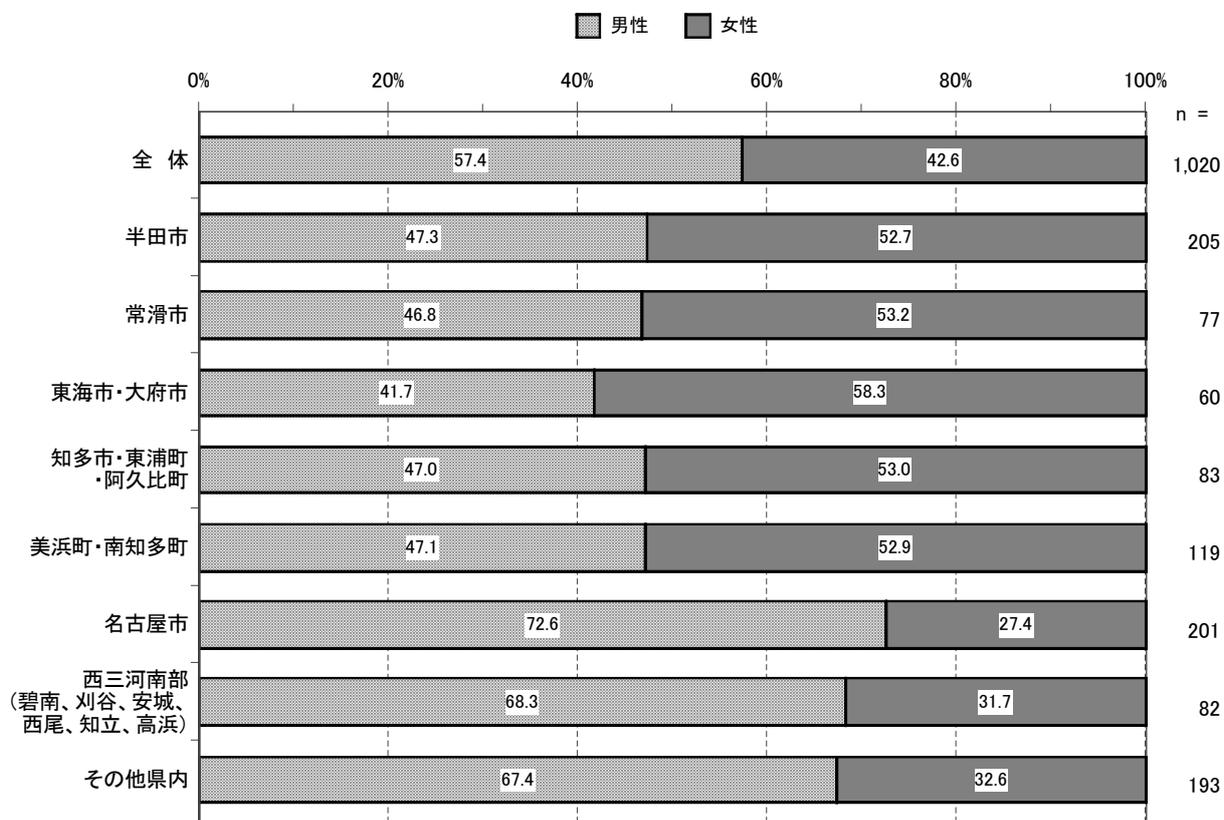
年齢別性別構成では、「30歳未満」は「女性」が67.9%と高く、逆に「50歳代」と「60歳以上」は「男性」がそれぞれ72.1%、72.0%で、若い年齢層ほど「女性」の割合が高くなっています。

図表 5-1-5 年齢別、性別構成



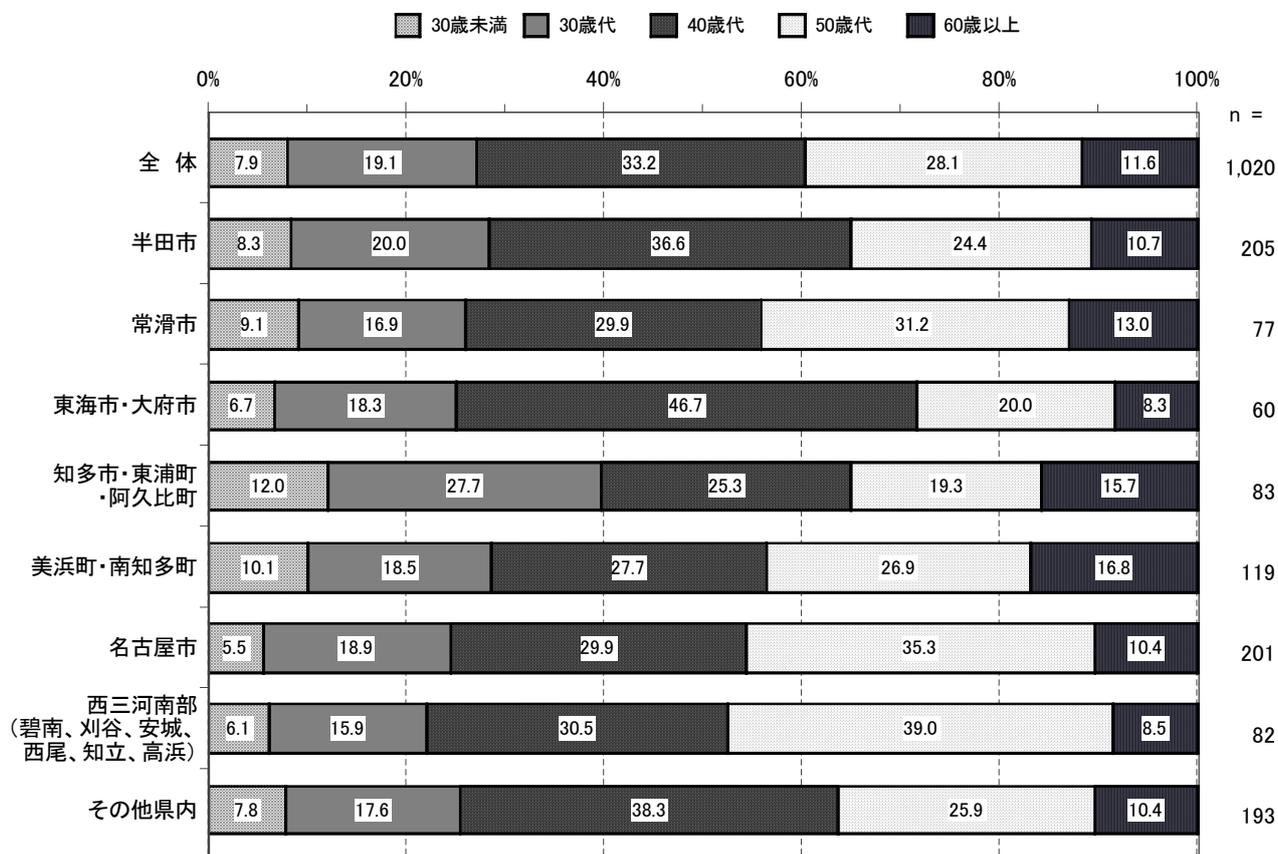
居住地別では、知多半島地域では女性の方がやや高い割合となっていますが、名古屋市、西三河南部、その他県内など、知多半島地域以外では、男性の割合が高くなっています。

図表 5-1-6 居住地別、性別構成



居住地別年齢構成では「半田市」と「東海市・大府市」は「40歳代」の割合が高く、「知多市・東浦町・阿久比町」は「30歳代」の割合が高くなっています。また、「常滑市」、「名古屋市」「西三河南部」は「50歳代」の割合が高くなっています。

図表 5-1-7 居住地別、年齢構成



## 5-2 武豊町への来訪状況

### (1) 武豊町への来訪頻度

問1 あなたは武豊町に訪れたことがありますか（通過するだけは除く）。（回答は1つ）

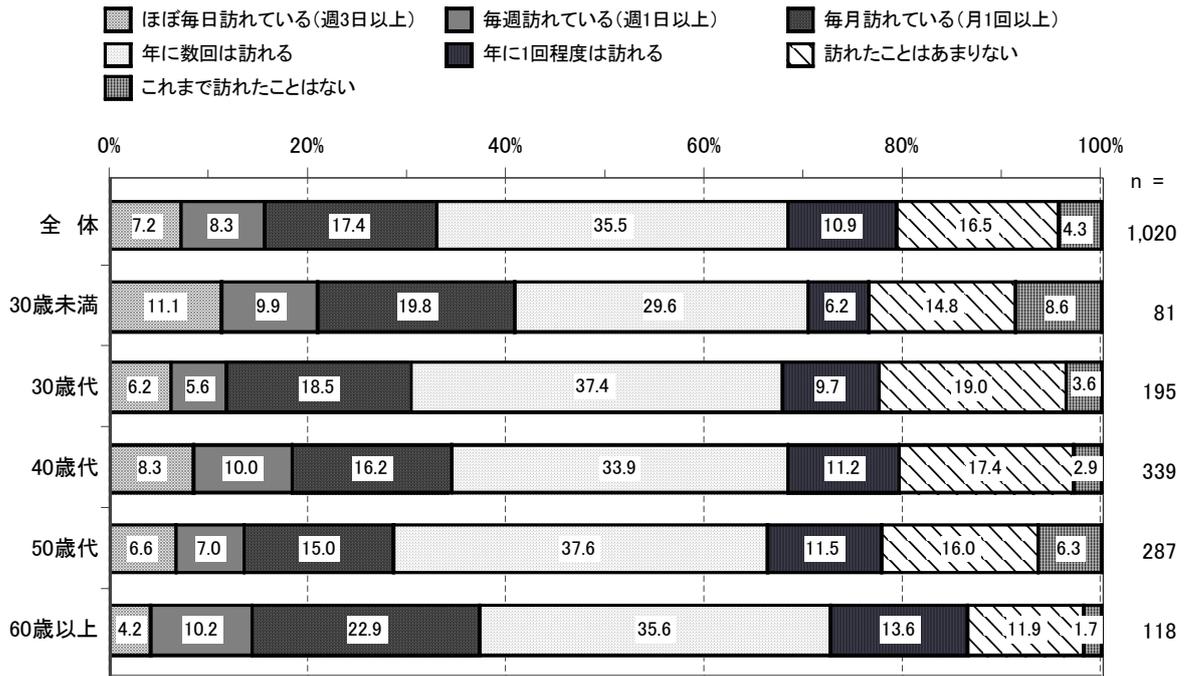
武豊町への来訪頻度は、「ほぼ毎日訪れている」が7.2%、「毎週訪れている」が8.3%、「毎月訪れている」が17.4%で、定期的に訪れている人は32.9%となっています。

「年に数回は訪れる」が35.5%と最も割合が高く、「年に1回程度は訪れる」の10.9%を含むと、ちよくちよく武豊町に訪れる人は46.4%となっています。

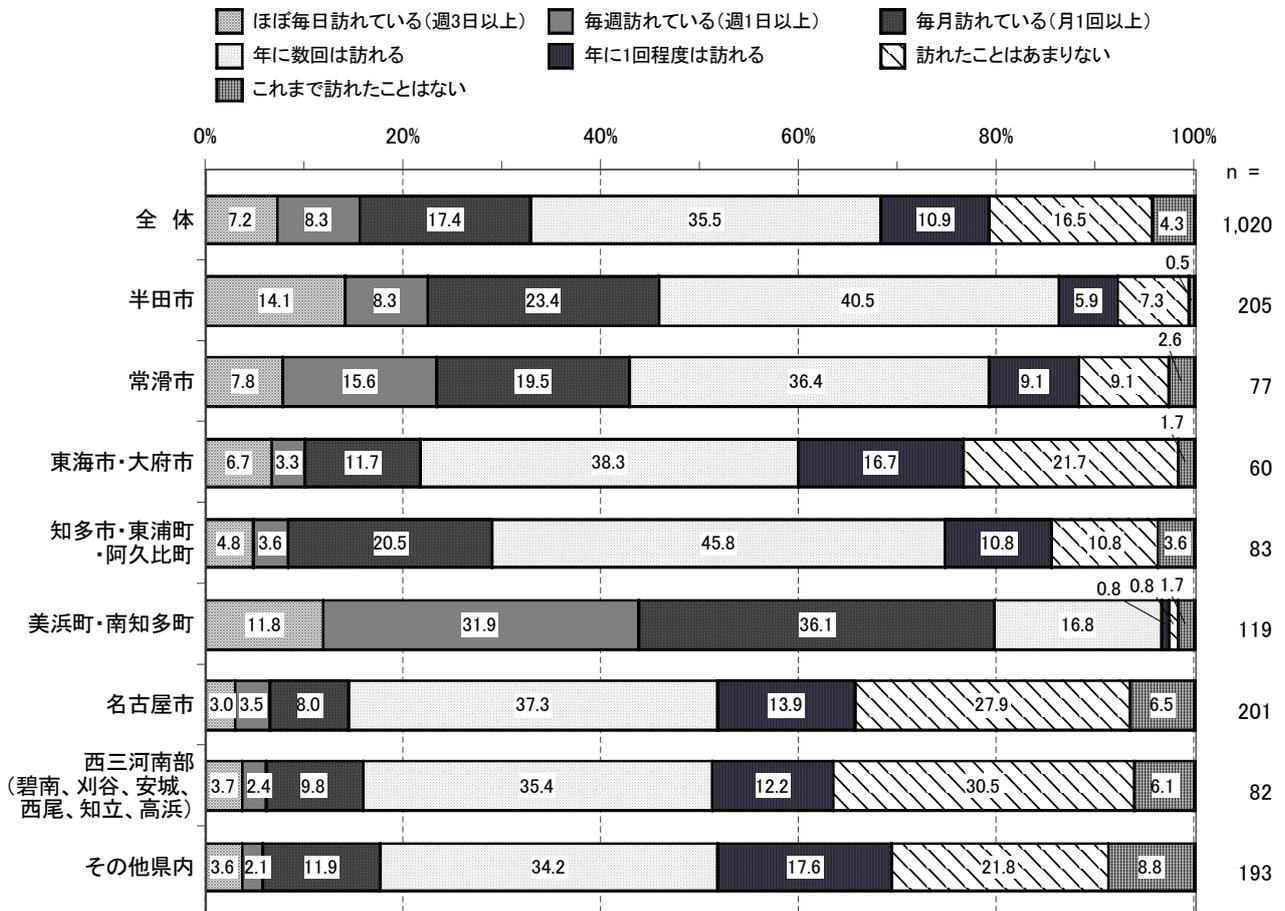
以下、回答者の属性別に「来訪頻度」をみていきます。

年 齢	<p>○30歳未満の若い層と60歳以上の高齢層では、「毎月訪れている」の割合がそれぞれ19.8%、22.9%と高くなっています。「ほぼ毎日訪れている」と「毎週訪れている」を加えた定期的に訪れている割合は30歳未満が40.8%、60歳以上が37.3%で、いずれも約4割となっています。</p> <p>○50歳代は、定期的に訪れている人は3割以下となっています。</p>
居住地	<p>○美浜町・南知多町では、「毎月訪れている」が36.1%、「毎週訪れている」が31.9%、「ほぼ毎日訪れている」が11.8%と定期的に訪れている人は約8割（79.8%）を占めています。</p> <p>○半田市では、「毎月訪れている」が23.4%、「毎週訪れている」が8.3%、「ほぼ毎日訪れている」が14.1%で、定期的に訪れている人は45.8%です。同様に、常滑市は「毎月訪れている」が19.5%、「毎週訪れている」が15.6%、「ほぼ毎日訪れている」が7.8%で、定期的に訪れている人は42.9%です。両市では定期的に訪れている人は4割以上となっています。</p> <p>○知多半島地域以外の名古屋市、西三河南部、その他県内は、「訪れたことはあまりない」の割合が20%~30%前後あり、ほとんど訪れたことが無い人が4割近くを占めています。こうした人は、武豊町に来訪した履歴はあるものの、武豊町に訪問したという印象が残っていないと考えられます。</p>

図表 5-2-1 年齢別、武豊町への来訪頻度



図表 5-2-2 居住地別、武豊町への来訪頻度



## (2) 武豊町への来訪目的

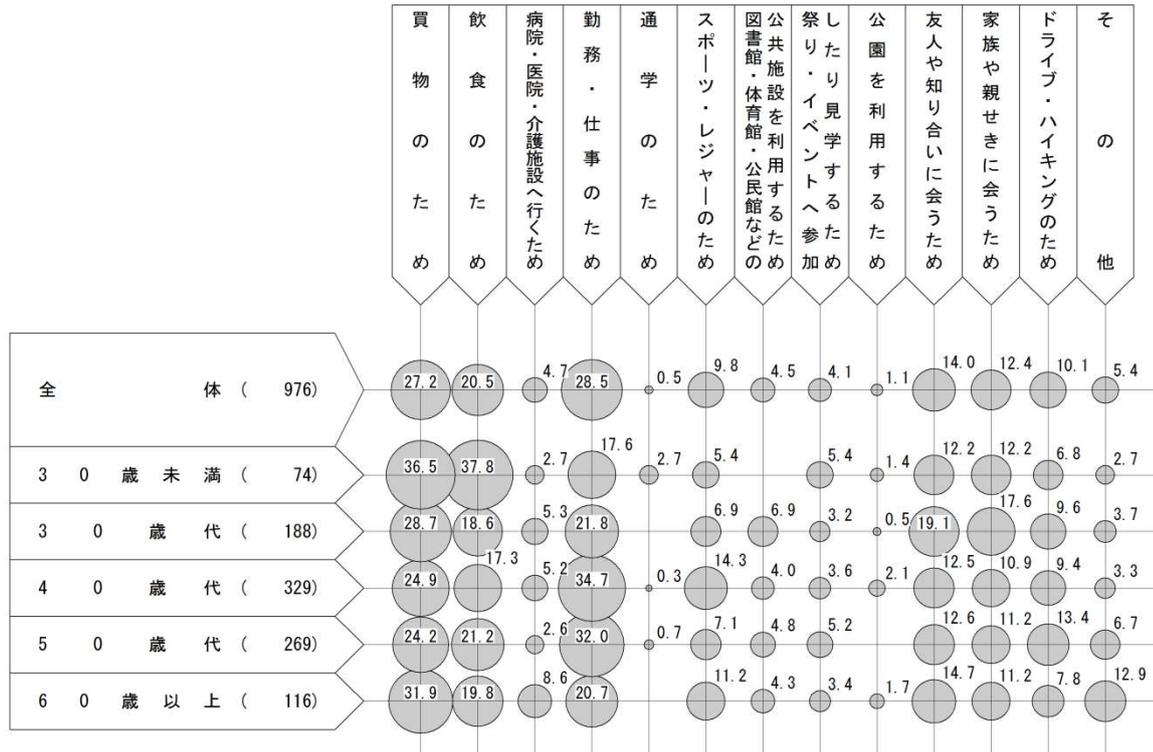
問2 あなたが武豊町に訪れた主な目的は何ですか。(回答は3つまで)

武豊町への来訪目的は、「勤務・仕事のため」の28.5%、「買物のため」の27.2%、「飲食のため」の20.5%が高い割合となっています。

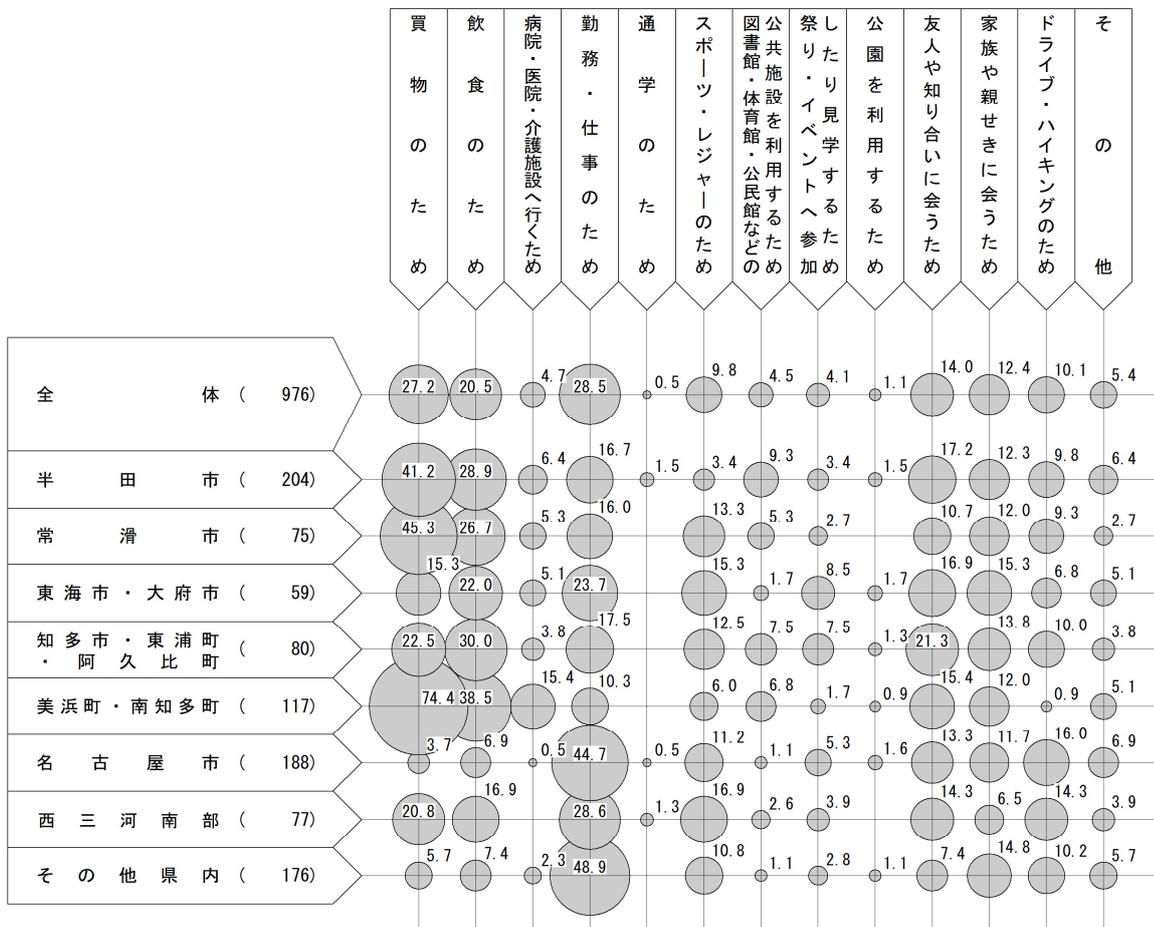
以下、回答者の属性別に「来訪目的」をみていきます。

年 齢	<p>○30歳未満では「飲食のため」が37.8%と高くなっているのが特徴となっています。30歳未満は「買物のため」も36.5%と高く、若い層は飲食・買物目的で訪れる人が多くなっています。また、60歳以上でも「買物のため」が31.9%と高く、買物目的の人が多くなっています。</p> <p>○40歳代と50歳代は、「勤務・仕事のため」がそれぞれ34.7%、32.0%と最も高い割合となっており、買物・飲食などの個人的な用事よりも仕事の関係で訪れる人が多くなっています。</p>
居住地	<p>○美浜町・南知多町では、「買物のため」が74.4%と高く、美浜町・南知多町から訪れる人のほとんどは、買物を目的としています。また「飲食のため」も38.5%と高く、美浜町・南知多町からは、買物・飲食のために、定期的に訪れています。</p> <p>○半田市と常滑市も「買物のため」がそれぞれ41.2%、45.3%と高く、両市からは買物目的で訪れる人が多くなっています。</p> <p>○半田市、常滑市、東海市・大府市、知多市・東浦町・阿久比町は、「飲食のため」がいずれも20%以上あり、知多半島地域の各市町から飲食目的に訪れる人がみられます。</p> <p>○名古屋市とその他県内は、「勤務・仕事のため」が40%以上と最も高い割合となっており、知多半島地域以外では、仕事関係で訪れる人が多くなっています。</p> <p>○知多半島地域以外の西三河南部は、「勤務・仕事のため」の割合は高いものの、「買物のため」「飲食のため」「スポーツ・レジャーのため」の回答も一定の割合であり、多様な目的で来訪しています。</p>

図表 5-2-3 年齢別、武豊町への来訪目的



図表 5-2-4 居住地別、武豊町への来訪目的



### (3) 武豊町への主な交通手段

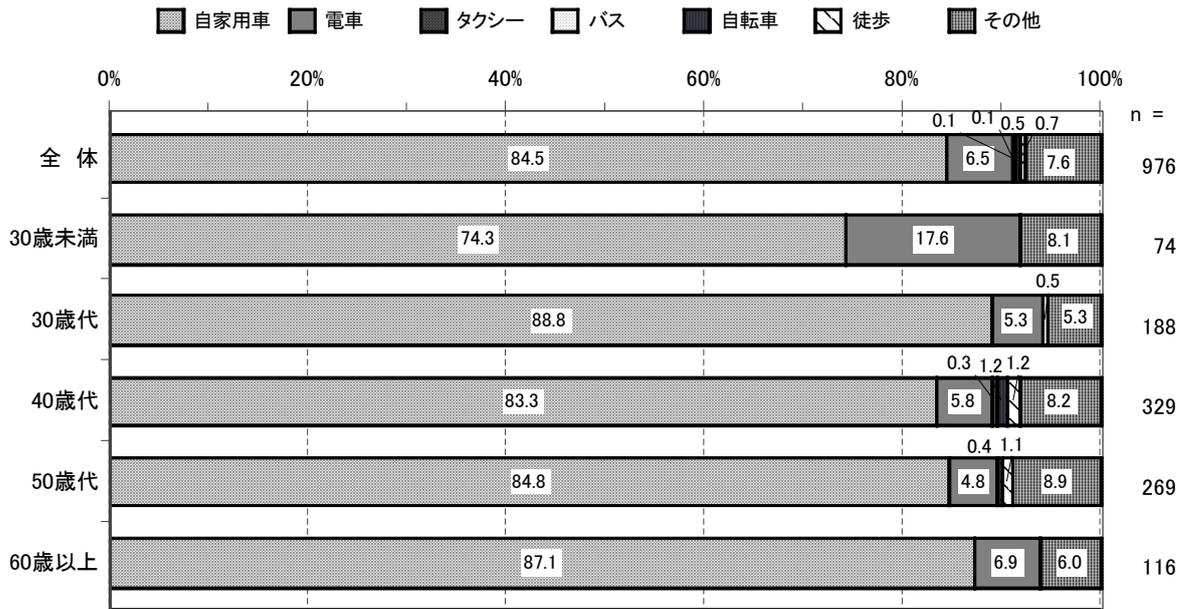
問3 あなたが武豊町へ訪れる際の、主な交通手段は何ですか。(回答は1つ)

武豊町を訪れる際の主な交通手段は、「自家用車」が84.5%と非常に高い割合となっており、ほとんどの人は車で訪れています。

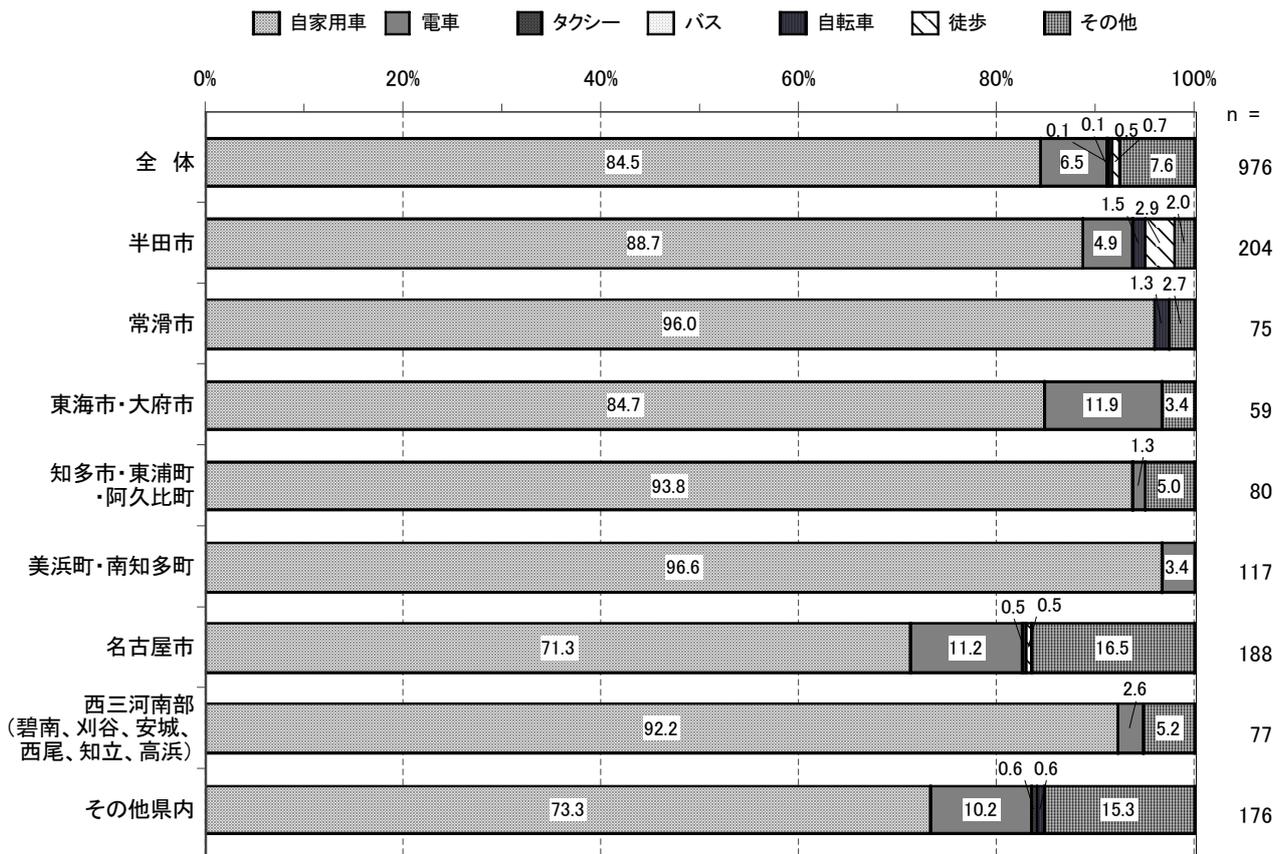
以下、回答者の属性別に「武豊町への主な交通手段」をみていきます。

年 齢	<ul style="list-style-type: none"><li>○各年代ともに「自家用車」が圧倒的に高い割合となっており、年齢に関係なく車で訪問しています。</li><li>○その中で30歳未満は、「電車」が17.6%あり、若い層は公共交通機関を利用している人が一定数みられます。</li></ul>
居住地	<ul style="list-style-type: none"><li>○各居住地ともに「自家用車」が圧倒的に高い割合となっており、居住地に関係なく車で訪問しています。</li><li>○東海市・大府市、名古屋市、その他の県内は「電車」が1割以上あり、遠隔地からは「電車」利用が一定の割合でみられます。</li><li>○名古屋市、その他の県内は「その他」がそれぞれ16.5%、15.3%と、比較的高い割合となっています。詳細は不明ですが、業務用車両等の利用が含まれると推察されます。</li></ul>

図表 5-2-5 年齢別、武豊町への交通手段



図表 5-2-6 居住地別、武豊町への交通手段



### 5-3 武豊町の魅力

#### (1) 武豊町でしたいこと

問4 あなたは今後武豊町を訪れて、どのようなことをしたいですか。（回答は3つまで）

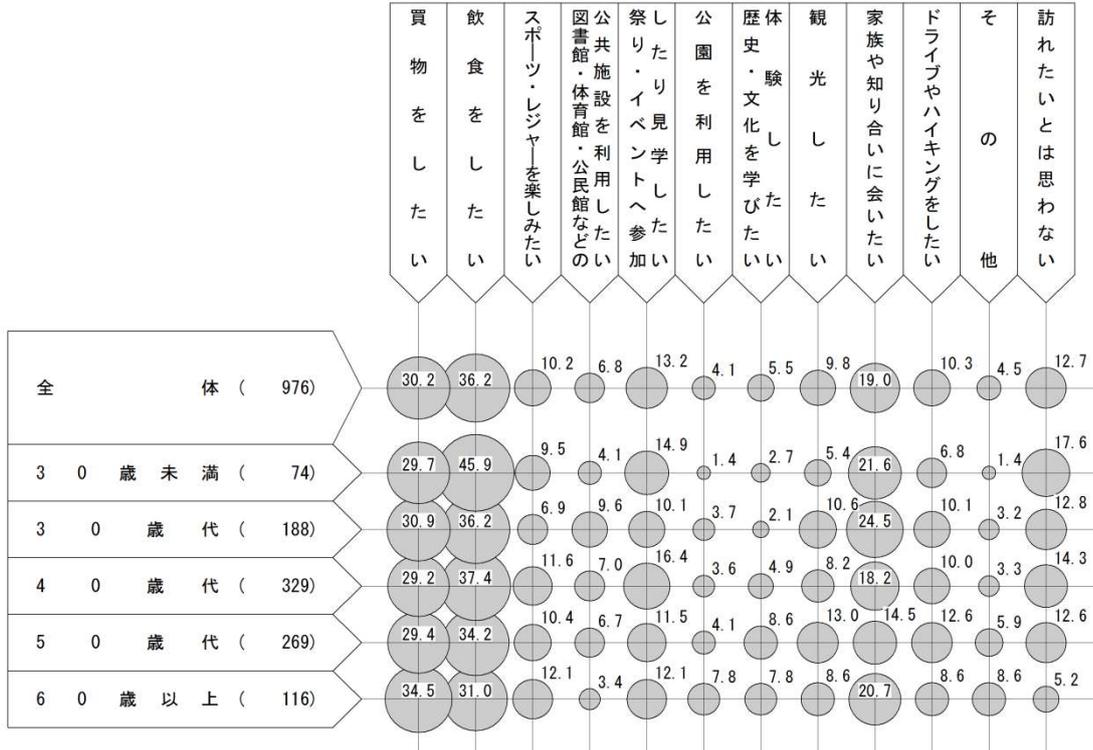
武豊町を訪れてしたいことについては、「飲食をしたい」が36.2%、「買物をしたい」が30.2%で、この両者の割合が高くなっており、買物と飲食の魅力が武豊町への来訪動機の主要な要素となっています。

次に「家族や知り合いに会いたい」が19.0%と高くなっており、知り合いとの交流も動機の一つとなっています。

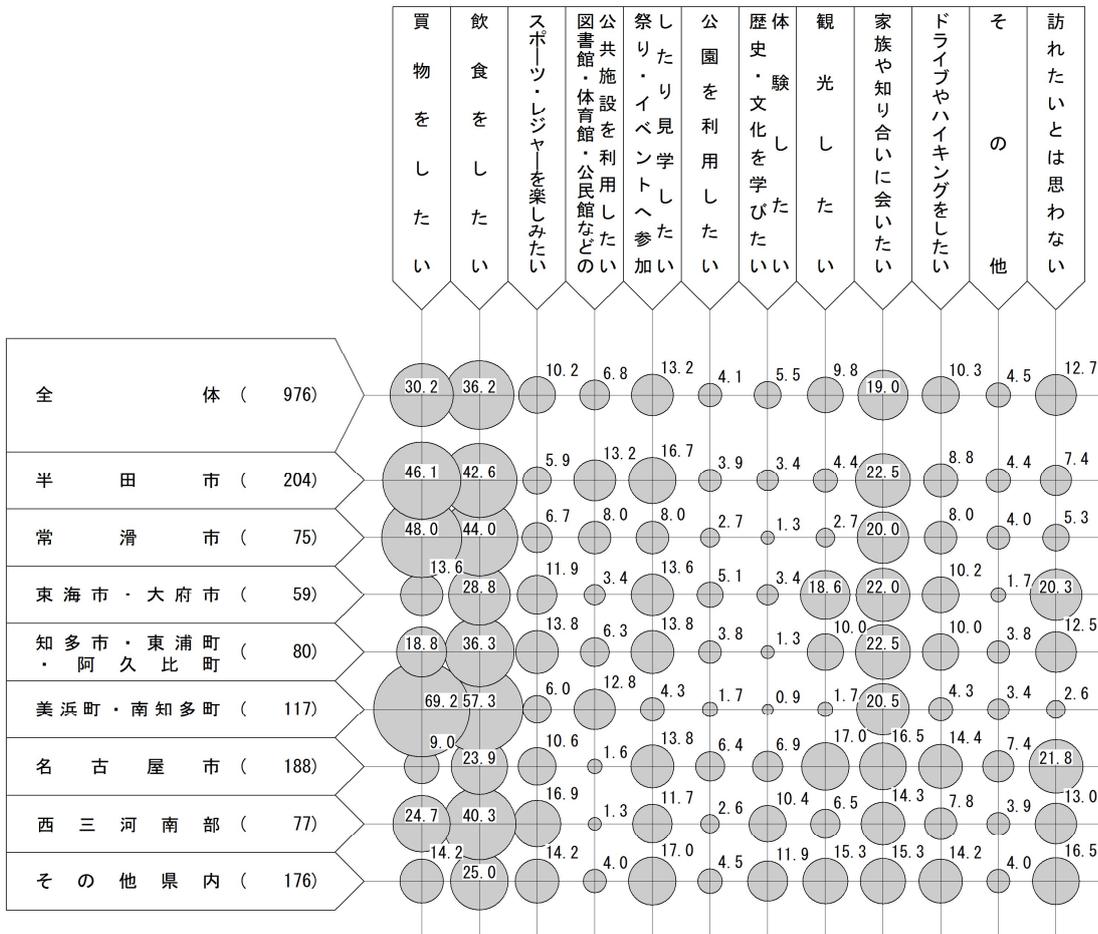
以下、回答者の属性別に「武豊町でしたいこと」をみていきます。

年 齢	<ul style="list-style-type: none"><li>○30歳未満の若い層は、「飲食をしたい」が45.9%と非常に高い割合となっており、若い人にとって飲食の魅力が大きな来訪動機となっています。</li><li>○30歳代、40歳代、50歳代も、30歳未満ほど割合は高くないものの「飲食をしたい」が最も高い割合となっています。さらに、各年代ともに「買物をしたい」が約30%あり、「買物」も来訪動機の重要な要素となっています。</li><li>○60歳以上は、「買物をしたい」が34.5%と、「飲食をしたい」よりもやや高くなっており、高齢者層ほど「買物」が重要な来訪動機となっています。</li></ul>
居住地	<ul style="list-style-type: none"><li>○美浜町・南知多町では、「買物をしたい」が69.2%、「飲食をしたい」が57.3%と、買物と飲食を目的に訪れたいという割合が非常に高くなってしています。</li><li>○半田市と常滑市でも、「買物をしたい」と「飲食をしたい」は、両市ともに4割以上となっており、買物と飲食を目的に訪れたいという人は多くみられます。</li><li>○それ以外では、「飲食をしたい」が西三河南部で40.3%、知多市・東浦町・阿久比町で36.3%と高く、比較的距離が近い市町ほど「飲食をしたい」の割合が高くなってしています。</li><li>○東海市・大府市、名古屋市、その他県内でも「飲食をしたい」の割合が20%以上となっており、遠距離であっても飲食の魅力は大きな来訪動機になっていることがわかります。</li></ul>

図表 5-3-1 年齢別、武豊町でしたいこと



図表 5-3-2 居住地別、武豊町でしたいこと



## (2) 武豊町のイメージ

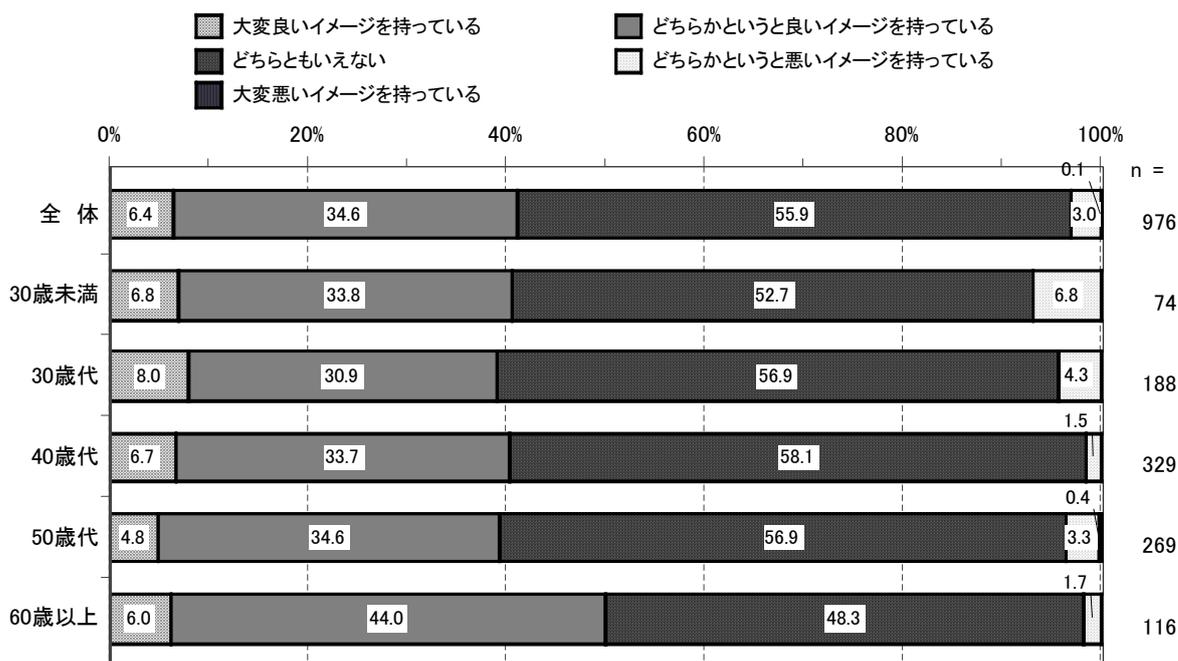
問5 あなたは武豊町に対して、プラスのイメージ、マイナスのイメージのどちらのイメージをお持ちですか。(回答は1つ)

武豊町に対するイメージについては、「大変良いイメージを持っている」が6.4%、「どちらかというの良いイメージを持っている」が34.6%で、武豊町に対してプラスイメージを持っている人が40%以上となっています。残りは「どちらともいえない」が55.9%と最も高く、マイナスイメージを持っている人はわずかとなっています。

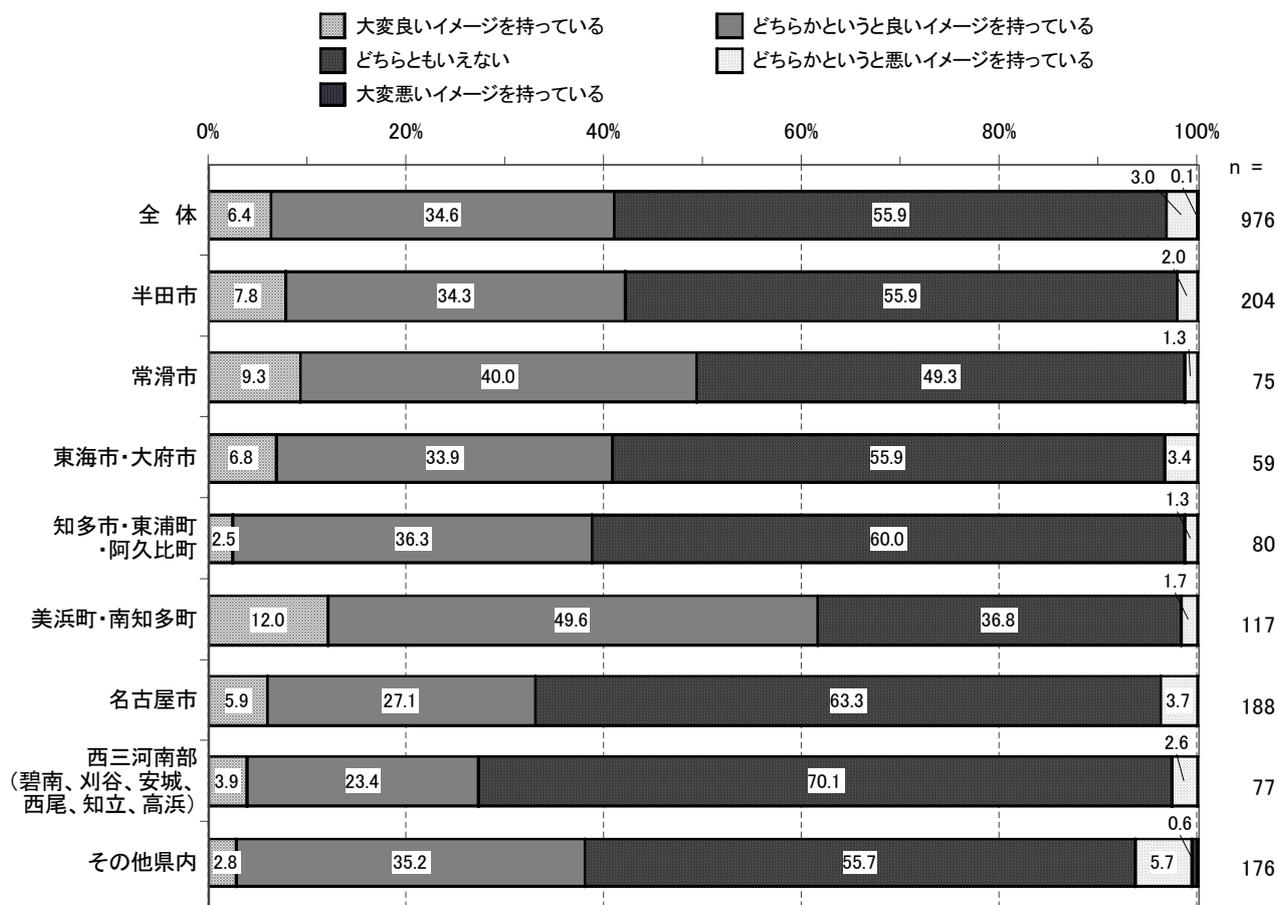
以下、回答者の属性別に「武豊町のイメージ」をみていきます。

年 齢	<p>○30歳未満から30歳代、40歳代、50歳代までは、全体とほぼ同じ回答割合となっており、武豊町に対してプラスイメージを持っている人が約40%となっています。</p> <p>○60歳以上は、「どちらかというの良いイメージを持っている」が44.0%と高く、他の年代よりもプラスイメージの割合が高くなっています。</p>
居住地	<p>○美浜町・南知多町では、「大変良いイメージを持っている」が12.0%、「どちらかというの良いイメージを持っている」が49.6%といずれも高く、プラスイメージを持っている人が61.6%と6割を超えています。</p> <p>○常滑市は、「どちらかというの良いイメージを持っている」が40.0%と高く、プラスイメージを持っている人が49.3%となっています。</p> <p>○それ以外でプラスイメージを持っている割合をみると、半田市が42.1%、東海市・大府市が40.7%、知多市・東浦町・阿久比町が38.8%、その他県内が38.0%と続いています。</p> <p>○知多半島地域内では、比較的良いイメージを持っている人が多いと考えられます。</p>

図表 5-3-3 年齢別、武豊町のイメージ



図表 5-3-4 居住地別、武豊町のイメージ



## 5-4 武豊町の住みやすさ

### (1) 武豊町の暮らしやすさ

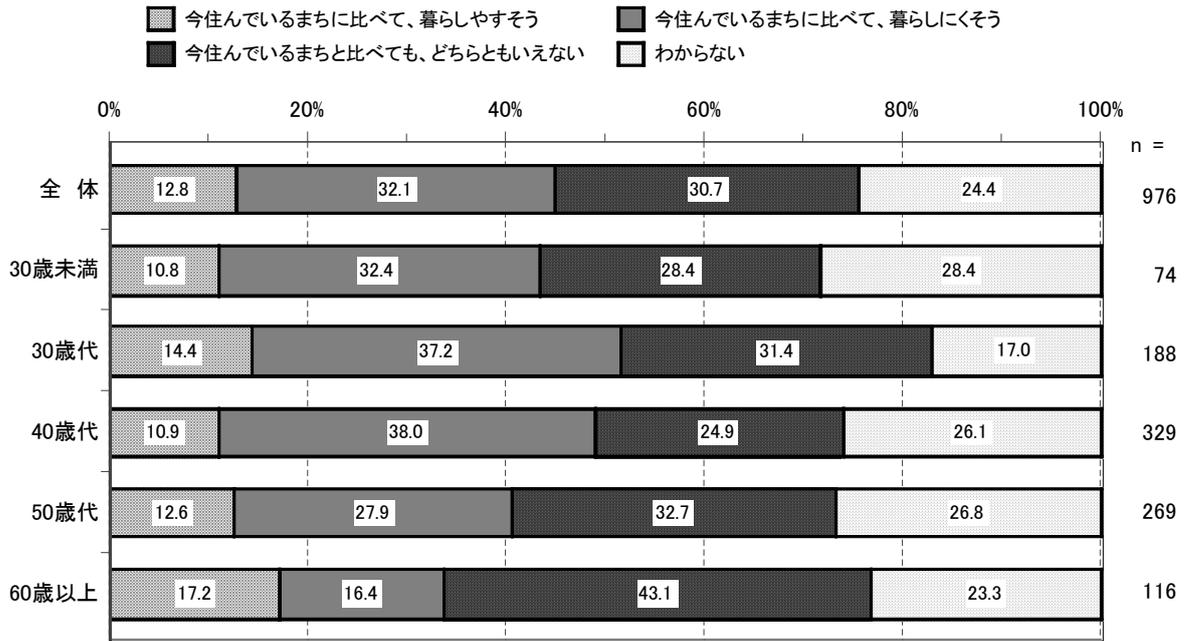
問8 あなたが今住んでいる市町村に比べて、「武豊町の暮らしやすさ」についてどう感じますか。（回答は1つ）

武豊町の暮らしやすさについて、「今住んでいるまちに比べて、暮らしにくそう」が32.1%、「今住んでいるまちに比べても、どちらともいえない」が30.7%、「わからない」が24.4%となっています。どちらともいえない、わからないといった差がわからないという割合が55.1%と多くなっていますが、これを除いて比較すると、「暮らしやすそう」という肯定的な回答よりも「暮らしにくそう」という否定的な回答の方が多くなっています。

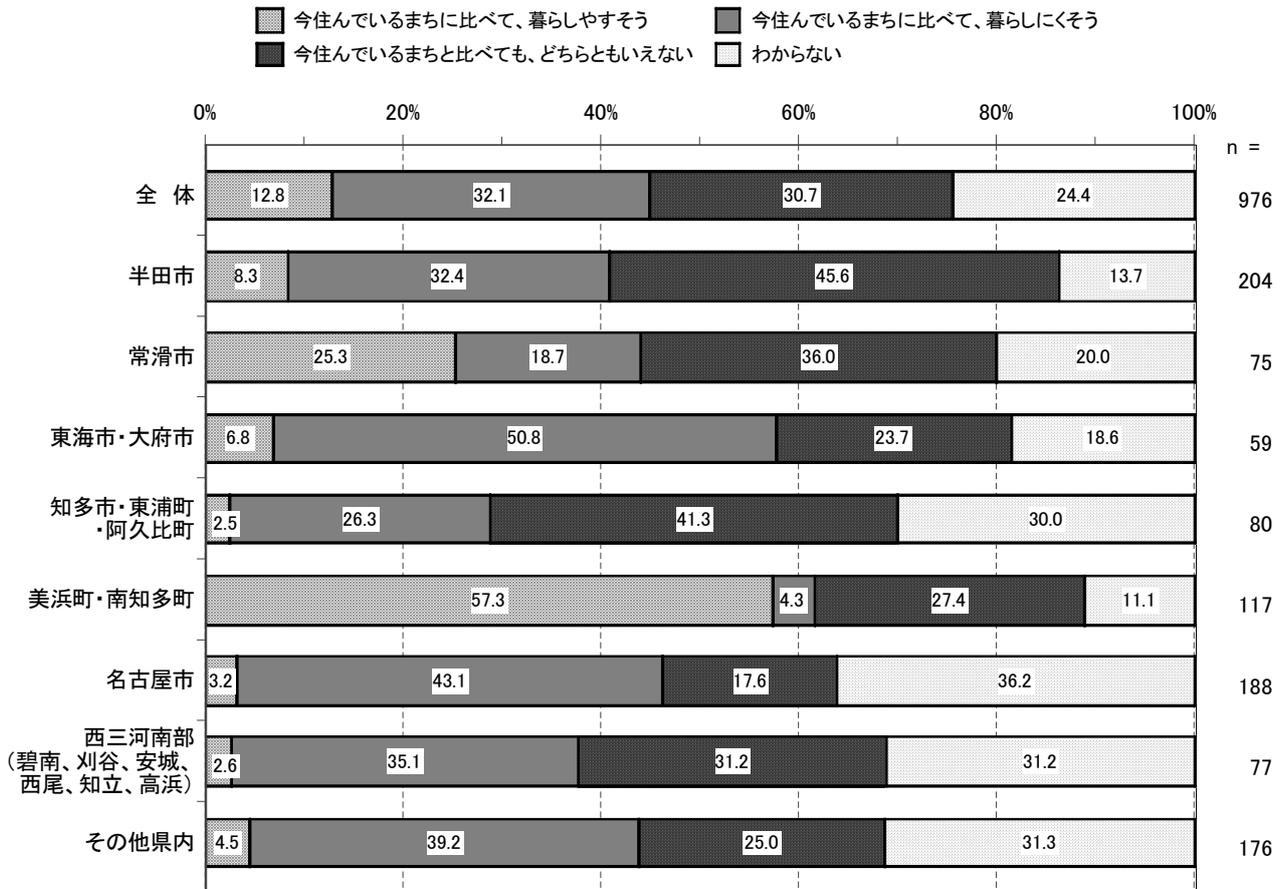
以下、回答者の属性別に「武豊町の暮らしやすさ」をみていきます。

年 齢	<ul style="list-style-type: none"> <li>○30歳未満から30歳代、40歳代までは、「今住んでいるまちに比べて、暮らしにくそう」が3割以上と最も割合が高く、否定的な回答が多くなっています。</li> <li>○50歳代、60歳以上の高齢になるほど、今住んでいるまちに比べて、暮らしにくそうの割合が低くなり、「今住んでいるまちに比べても、どちらともいえない」の割合が高くなっています。</li> <li>○60歳以上は、「今住んでいるまちに比べて、暮らしやすそう」という肯定的な回答割合の方が「今住んでいるまちに比べて、暮らしにくそう」という否定的な回答割合をわずかに上回っています。</li> </ul>
居住地	<ul style="list-style-type: none"> <li>○美浜町・南知多町では、「今住んでいるまちに比べて、暮らしやすそう」という肯定的な回答割合が57.3%と非常に高く、「今住んでいるまちに比べて、暮らしにくそう」という否定的な回答割合は4.3%とわずかにとどまっています。</li> <li>○常滑市も「今住んでいるまちに比べて、暮らしやすそう」という肯定的な回答割合の方が25.3%と高く、「今住んでいるまちに比べて、暮らしにくそう」という否定的な回答割合よりも高くなっています。</li> <li>○それ以外の地域では、「暮らしやすそう」という肯定的な回答よりも「暮らしにくそう」という否定的な回答割合の方が高くなっていますが、全体としては「どちらともいえない」「わからない」の回答が多くなっています。</li> <li>○東海市・大府市は、「今住んでいるまちに比べて、暮らしにくそう」という否定的な回答割合が50.8%と高くなっています。続いて名古屋市でもその割合は43.1%と高くなっており、名古屋市と名古屋市に近い都市で否定的な回答割合が高くなっています。</li> </ul>

図表 5-4-1 年齢別、武豊町の暮らしやすさ



図表 5-4-2 居住地別、武豊町の暮らしやすさ



## (2) 武豊町での居住意向

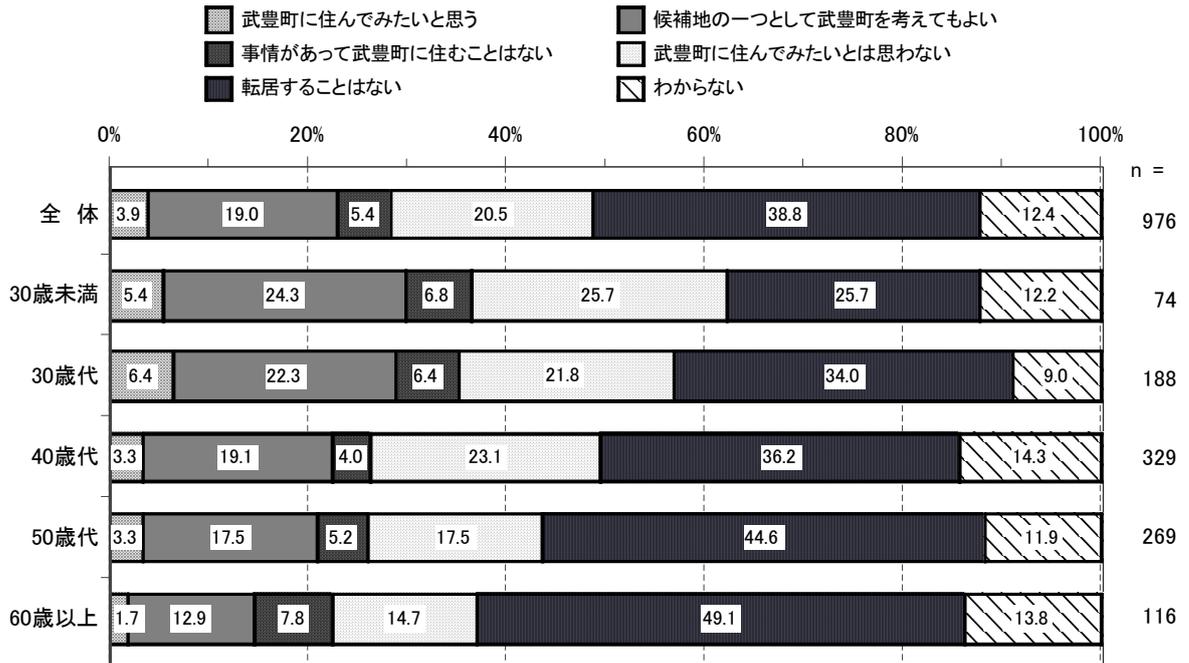
問 10 今後転居する場合、あなたは武豊町に住んでみたいと思いますか。（回答は1つ）

武豊町での居住意向をみると、「武豊町に住んでみたいと思う」は3.9%にとどまっていますが、「候補地の一つとして武豊町を考えてよい」は19.0%あり、武豊町での居住の可能性のある人は22.9%となっています。

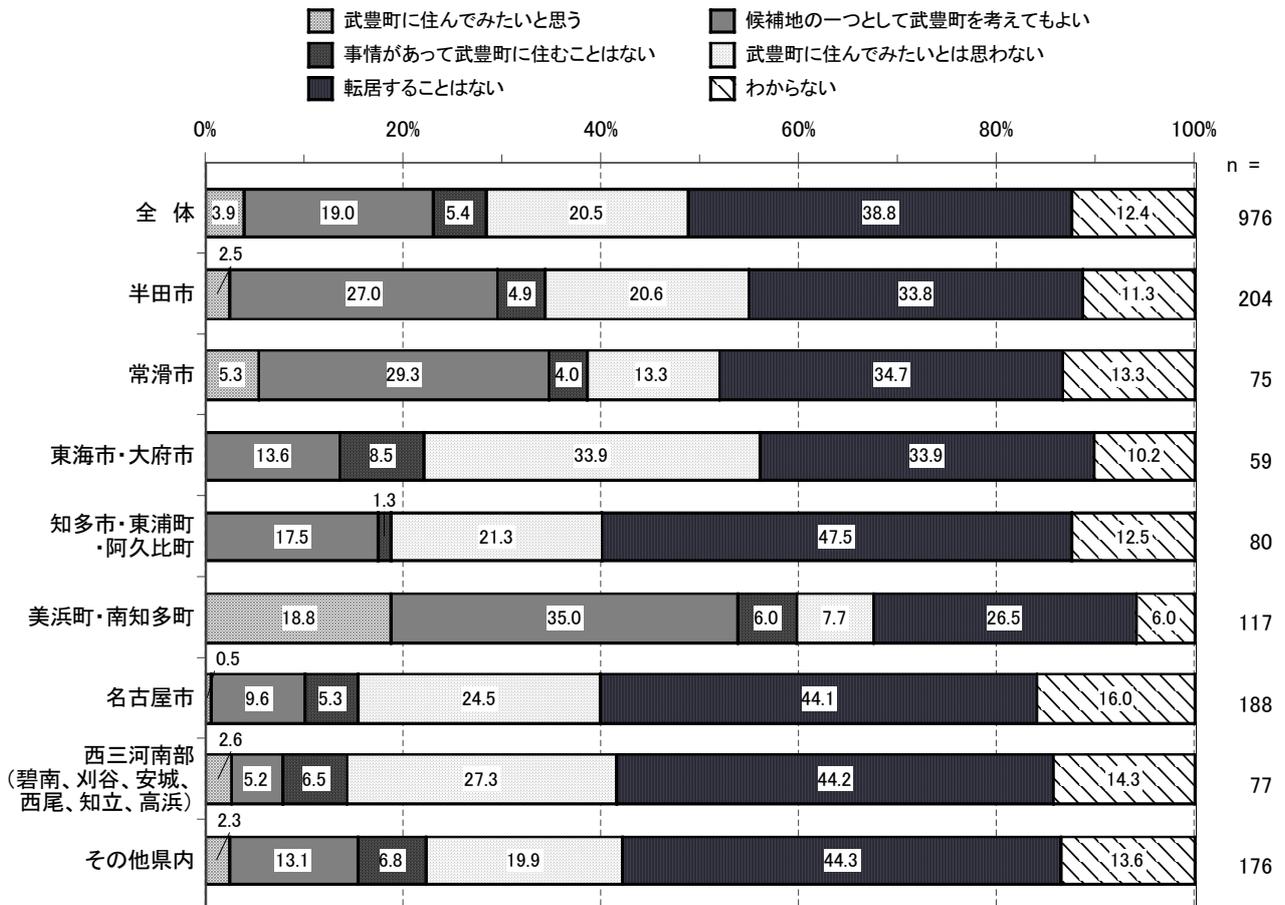
以下、回答者の属性別に「武豊町での居住意向」をみていきます。

年 齢	<ul style="list-style-type: none"><li>○「武豊町に住んでみたいと思う」と「候補地の一つとして武豊町を考えてよい」をあわせた武豊町での居住の可能性のある人の割合は、30歳未満で29.7%、30歳代で28.7%と、30歳代以下の若い層で比較的高い割合となっています。</li><li>○年齢が高くなるほど、武豊町での居住の可能性のある人の割合は低くなり、「転居することはない」の割合が高くなっています。</li><li>○武豊町での居住の可能性のある人の割合が比較的高い30歳代以下の層では、「武豊町に住んでみたいと思わない」と否定的な回答割合も2割以上と高く、回答が分かれています。</li></ul>
居住地	<ul style="list-style-type: none"><li>○美浜町・南知多町では、「武豊町に住んでみたいと思う」は18.8%、「候補地の一つとして武豊町を考えてよい」が35.0%あり、武豊町での居住の可能性のある人の割合は53.8%と5割を超えています。</li><li>○常滑市と半田市も、武豊町での居住の可能性のある人の割合は34.6%、29.5%あり、武豊町に居住することを肯定的に考えている人が多くなっています。</li><li>○それ以外では、知多市・東浦町・阿久比町で17.5%、東海市・大府市で13.6%、その他県内で15.4%と、武豊町での居住の可能性のある人は一定の割合で見られます。</li></ul>

図表 5-4-3 年齢別、武豊町での居住意向



図表 5-4-4 居住地別、武豊町での居住意向



## 5-4 自由記述

### (1) 武豊町の良いイメージ・魅力

武豊町の良いイメージについて分類すると以下の通りであり、「海・自然」、「交通の便が良い」、「行政・公共サービス」、「店舗・飲食店」、「伝統産業・味噌」、「住宅環境の良さ・住みやすさ」などが良いイメージとして認識されています。

図表 5-4-1 分類別、意見数（武豊町の良いイメージ・魅力）

意見分類	意見数
海・自然	131
交通の便が良い	123
行政・公共サービス	81
店舗・飲食店	77
伝統産業・味噌	77
住宅環境の良さ・住みやすさ	72
田舎の良さ（のどか／静か）	63
祭り・山車・伝統文化	62
産業・企業・工業	50
その他	46
武豊線	16
観光魅力	12
特にない/知らない	299

## (2) 武豊町の悪いイメージ・魅力不足

武豊町の悪いイメージについて分類すると以下の通りであり、「商業施設が少ない」、「活気がない／さびれている／賑やかさがなく」、「目玉がない、特色がない、イメージがない、地味」、「交通の便の悪さ（公共交通等）」、「駅前がさびしい」、「道路が未整備」などが悪いイメージとして認識されています。

図表 5-4-2 分類別、意見数（武豊町の悪いイメージ・魅力不足）

分類	意見数
商業施設が少ない	173
活気がない／さびれている／賑やかさがなく	116
目玉がない、特色がない、イメージがない、地味	81
交通の便の悪さ（公共交通等）	78
駅前がさびしい	72
道路が未整備	62
遊ぶ所が少ない・観光魅力がない	54
その他	36
アピール不足	21
工場が多い・空気が悪い・匂いがする	19
治安・災害が不安	6
特になし	329

(3) 暮らしやすそう(もしくは暮らしにくそう)と感じる点

問8 あなたが今住んでいる市町村に比べて、「武豊町の暮らしやすさ」についてどう感じますか。(回答は1つ)

問8で、「今住んでいるまちに比べて、暮らしやすそう」、「今住んでいるまちに比べて、暮らしにくそう」、「今住んでいるまちに比べても、どちらともいえない」と回答した人の理由は次の通りです。

図表 5-4-3 分類別、意見数(暮らしやすそう(もしくは暮らしにくそう)と感じる点)

問8で「暮らしやすさそう」と回答した人の理由	
意見分類	意見数
交通が便利	37
買物の便利・店が多い	34
のどか、のんびり、程よい田舎	24
住宅環境・子育て環境が良い	16
施設が整っている	11
税金が安い	8
企業が多い	3
その他	21

問8で「暮らしにくそう」と回答した人の理由	
意見分類	意見数
交通の便が悪い	128
商業施設が少ない	94
その他	53
田舎、のどか、活気がない	42
名古屋から遠い	29
遊べる場がない	14
特になし	26

問8で「どちらとも言えない」「わからない」と回答した人の理由	
意見分類	意見数
交通の便が悪い・名古屋から遠い	93
買物が不便・店が少ない	42
静か、田舎、のんびり	42
自然がある、環境がよい	37
それなりに便利	32
交通の便が良い	27
その他	24
生活環境が悪い・暮らしにくい	15
税金が安い・財政が豊か	14
特になし・わからない	248